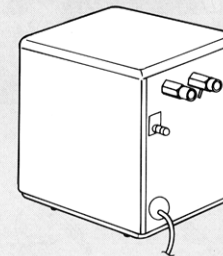


気泡ユニット

138 - 8888型

型式名 TP-WM2



取扱説明書

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくお使いください。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」をいつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

 **大阪ガス**

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先
別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

NI7008

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの気泡ユニットをお買い上げいただき、ありがとうございます。
 ※取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのお大阪ガスへご連絡ください。
 その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型式名・製造年月をお知らせください。

この製品の特長

- 屋外設置タイプで、浴槽のお湯を機器内部のポンプで循環させ、循環アダプターの噴出口より勢いよく水流、またはジェット気泡水流を噴出します。
- 循環アダプターの噴出口へノズルホース (1.2m) を取り付けると、背中、腰などに直接水流やジェット気泡水流を当てることができます。
- 水流の強弱はノズルホースの先端を回転して調整できます。
- 専用浴室リモコンにて水流スイッチ、泡スイッチのON/OFF操作で運転できます。
- 専用循環アダプターによりふろ給湯器との併用が可能です。

使い方

- 水流またはジェット気泡水流を手や足などへ当てます。
- ①～⑫まで番号にそって各部分30回ずつ8～10分を目安に使います。

付属のご使用方法カード、または右図を参考にしてお使いください。



もくじ

この製品の特長	1	使用方法	7
使い方	1	故障かな?と思ったら	11
もくじ	1	点検とお手入れ	12
安全に正しくお使いいただくために	2	仕様	13
必ずお守りください	2	アフターサービスについて	14
各部の名称とはたらき	5	長期間使用しない場合	14
初めてお使いになるときは	6		

安全に正しくお使いいただくために

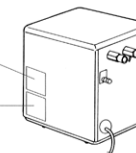
■この取扱説明書の表示について■
 この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

- 警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

■機器本体の表示について■
 使用上のご注意
 使用上の注意について表示しています。
 定格銘板
 型式名・製造年月・製造事業者等を表示しています。



必ずお守りください

警告

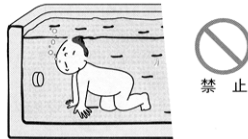
- 身体に関する注意**
- 入浴時の使用時間は、体力、体質に応じてお決めください。
 - 体調に異常を感じた場合は、使用を中止し、専門医にご相談ください。
 - 医師から入浴を禁じられている場合や体力の弱っているとき、飲酒、睡眠薬服用後等は、使用しないでください。
 - 次の人は医師にご相談ください。
 - ①急性疾患のある人
 - ②悪性腫瘍のある人
 - ③熱の高い人
 - ④心臓に傷害がある人
 - ⑤妊娠している人
- ノズルホースについて**
- ノズルホース使用時には下記項目に十分注意してください。泡・水流運転時は噴出部から強い勢いで噴流が出るため、誤って使用するとけがの原因になります。
 - ①ノズルホースを使用して泡・水流運転する場合、必ず噴出部をしっかり握り、浴槽(湯)の中で下に向けて使用してください。
 - ②ノズルホースの噴出部を顔に向けたり、近づけたりしないでください。
 - ③小さなお子様はノズルホースを使用しないでください。
 - ④安全のため、スイッチを押しても噴流が出るまで約3秒かかりますので、ノズルホース噴出部をのぞき込まないでください。

必ずお守りください

⚠ 警告

使用上の注意

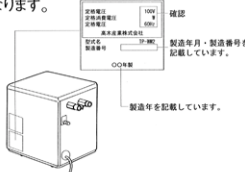
- 噴流を目や耳、局部、肛門等へ直接あてることは危険ですのでおやめください。けがの原因になります。
- 浴槽の循環口付近で水に潜ったりしない。思わぬ事故につながる可能性があります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



⚠ 注意

使用電源について

- この機器の電源(電圧・周波数)は、AC100V・60Hz用です。定格銘板をご覧になり、お宅で使用する電源(電圧・周波数)と一致しているかご確認ください。電源が一致しないときは、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。上記以外の電源で使用すると、機器が破損したり故障の原因になります。



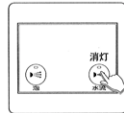
洗剤や入浴剤についての注意

- 強酸、強アルカリの洗剤および、硫黄、酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や腐食等の原因となる場合がありますので使用しないでください。入浴剤の説明文および含有成分を十分確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。
- 乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が機器にたまって異音を発生したり、フィルターやお湯の通路にたまって動作不良を起こすものがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆずを入れたり、薬草入り入浴剤をいれた場合は、薬草などがフィルターや機器内部につまってしまうのでおやめください。



異常時の処置

- 異常(異音、異臭、循環不良など)を感じた場合は、使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。



電気事故防止

- 電源コードを加工したり無理な力を加えない。感電、ショートや、発火による火災のおそれがあります。
- 傷んだプラグ、コードはコードは使わない。差込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



- 電源プラグのほりは拭き取る。発火の原因になります。
- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や発火の原因になります。
- この機器は接地工事(アース)が必要なのでアースがされているか確認する。



アースを接続せよ

⚠ 注意

用途について

- この機器は、水流またはジェット気泡水流を体の手、足等に当てるための機器です。他の用途に使用したり、分解、改造しないでください。
- この機器は、一般家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用のような使いかたをしますと、著しく寿命が短くなります。この場合の修理は、有料となります。

お願い

使用上のご注意

- ノズルホースを使う場合、噴出口は必ず浴槽(水)の中で下に向けてご使用ください。
- ノズルホースの噴出口から非常に強い勢いで湯(水)が出ます。必ず噴出口を手でしっかり握り、ご使用ください。また、運転の際は噴出口を下に向けてなどの注意をして水流スイッチ、泡スイッチを押してください。

小さなお子様にご注意

- 小さなお子様と一緒に入浴しているときは使用しないでください。
- 小さなお子様はノズルホースを使っていたりしないように十分ご注意ください。

浴室リモコンについて

- リモコンは分解したり、乱暴に扱ったりしないでください。誤作動や故障の原因になります。
- リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- リモコンはお子様がいっぱいにならないように注意してください。

日常の点検お手入れ

- 日常の点検・お手入れをしてください。(詳しくは12ページをご覧ください。)故障または破損したと思われるときには使用しないでください。このとき、ご自分で修理なさらずお買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

乾電池に関するご注意

- 乾電池を使用しているガス機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は、必ず乾電池を取り外してください。そのまましておきますと思わぬ事故になることがあります。

使用上の注意

- 使用中は、循環アダプターの噴出口およびノズルホースの噴出口を手、足、タオル等でふさいだり、ノズルホースを踏まないでください。循環不良やけがの原因になります。
- ホースフックにかけてあるノズルホースにぶらさがったり、引っ張ったり、折り曲げたり、ナイフやカッターなどで傷をつけないでください。ノズルホースの破損やケガの原因となります。

使用後の確認

- ノズルホースを使用した場合は使用後、循環アダプターから取り外してください。

長期間使用しないときは

- 10ページの機器内の水を抜く方法により水抜きを行ってください。再使用するときは、10ページの“再使用する時”をご覧ください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

雷がなった後、機器が作動しないとき

- 落雷の際に運転しなくなったときは、機器内の漏電安全装置が作動したことが考えられます。このようなときは電源プラグを1度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

凍結についての注意

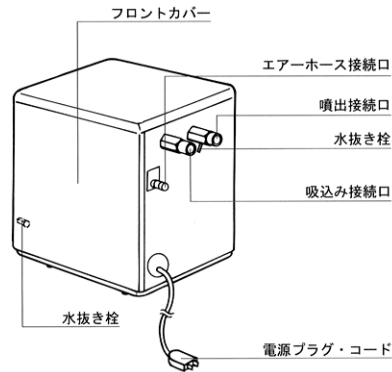
- 冬期には機器内の水が凍って機器が破損することがありますので凍結のおそれのあるときは10ページの“凍結による破損予防”に従って処置をしてください。

凍結したとき

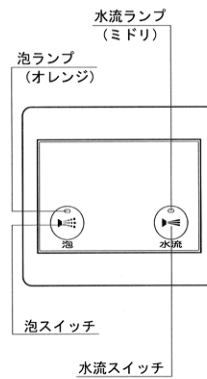
- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 機器や配管が損傷しますと、高額の修理費がかかります。(有料)
- 再使用の場合は、凍結が解けたことを確認してください。機器および配管から水漏れがないことを確認後、6ページ“初めてお使いになるときは”の項以下の操作を行ってください。
- 凍結予防のために電気を使用しています。緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。

各部の名称とはたらき

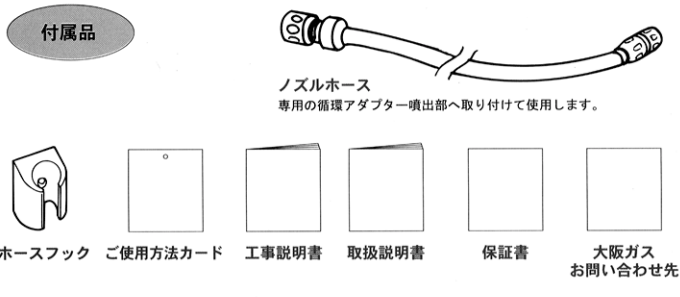
機器本体



浴室リモコン



付属品

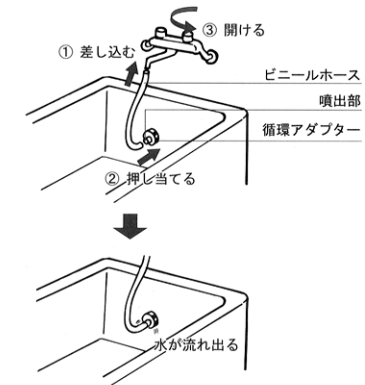


5

初めてお使いになるときは

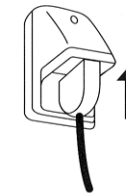
1 機器本体に呼び水をする

- 1 ビニールホースの一方を水道の蛇口に差し込みます。
- 2 もう一方を循環アダプターの噴出部に押し当てます。
- 3 給湯栓を開け、循環アダプターから水が流れるまで入れます。
- 4 給水栓を閉じ、ビニールホースを外します。



- お願い** ●呼び水をする際は、ビニールホースをしっかりと水道の蛇口へ差し込んで、循環アダプターの噴出部へ押し当ててください。
- メモ** ●“呼び水”とは、ポンプを循環させて水流やジェット気泡水流を出すために、あらかじめポンプ内に水を入れることをいいます。

2 電源プラグにコンセントが差し込まれているか確認する。



3 浴槽の循環アダプターより上に湯（水）があることを確認する。

使用方法は7～10ページをご覧ください。

6

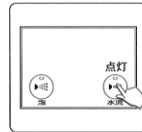
使用方法

- 水流を使用するときは、浴室リモコンの水流スイッチで操作します。
- ジェット気泡水流を使用するときは、浴室リモコンの泡スイッチで操作します。

■循環アダプターの噴出口から直接水流または、ジェット気泡水流を使用する方法

〔説明は、水流を使う場合〕

- ① 浴室リモコンの水流スイッチを約1秒間押し続けます。



水流ランプ（ミドリ）が点灯し、3秒後に循環ポンプが動き、循環アダプターの噴出口から水流が出てきます。水流ランプ（ミドリ）点灯後、約10分間で自動的に運転が停止します。

※ジェット気泡水流も同様の使いかたです。（泡スイッチを使用）

◇途中で停止したいとき◇

- 水流を使用している場合は水流スイッチを押します。押すと水流ランプが消灯し、水流が停止します。
- ジェット気泡水流を使用している場合は、泡スイッチを押します。押すと泡ランプが消灯し、ジェット気泡水流が停止します。

◇再度行うときは◇

- 水流スイッチ、または泡スイッチを約1秒間押し続けます。



- 水流およびジェット気泡水流が約10分で停止するのは長時間使用するとおぼせたり、かえって疲れを感じることもあるためです。

■水流とジェット気泡水流の切替えについて

〔水流運転中にジェット気泡水流へ切替える場合〕

- 泡スイッチを押します。

水流ランプが消灯し、泡ランプが点灯します。水流からジェット気泡水流に切替わります。



〔ジェット気泡水流運転中に水流へ切替える場合〕

- 水流スイッチを押します。

泡ランプが消灯し、水流ランプが点灯します。ジェット気泡水流から水流に切替わります。



- ノズルホースでジェット気泡水流を使用する場合は、必ず“弱”でお使いください。
- ノズルホースの噴出部が“強”の位置では、泡スイッチを押しても気泡はできません。

■ノズルホースを循環アダプターの噴出口に取り付けて使用する方法

〔説明は、水流を使う場合〕

- ① 循環アダプターの噴出口にノズルホースを取り付けます。



△注意

- お風呂沸かしにより、循環アダプター周辺が熱くなっていることがあります。取り付け、取りはずしの際にはご注意ください。

- ② ノズルホースを持ち、噴出ノズルを浴槽の中で下に向け、浴室リモコンの水流スイッチを約1秒間押し続けます。

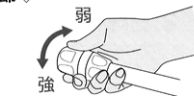
水流ランプ（ミドリ）が点灯し、約3秒後に循環ポンプが動き、ノズルホースの噴出口から水流が出てきます。

水流ランプ（ミドリ）点灯後、約10分間で自動的に運転が停止します。

※ジェット気泡水流も同様の使いかたです。（泡スイッチを使用）

◇ノズルホース使用時の水流またはジェット気泡水流の調節◇

- 水流はノズルホースの噴出部を左へ軽く回すと強くなり、右へ回すと弱くなります。
- ジェット気泡水流は必ず“弱”でお使いください。ノズルホースの噴出部を軽く右に回すと“弱”になります。



◇ノズルホースを外すときは◇

- オレンジ色の部分だけを手前に引くと外れます。ホースやノズル等を持って強く引っ張らないでください。



◇途中で停止したいとき◇

- 水流を使用している場合は水流スイッチを押します。押すと水流ランプが消灯し、水流が停止します。
- ジェット気泡水流を使用している場合は、泡スイッチを押します。押すと泡ランプが消灯し、ジェット気泡水流が停止します。

◇再度行うときは◇

- 水流スイッチ、または泡スイッチを約1秒間押し続けます。

使用方法

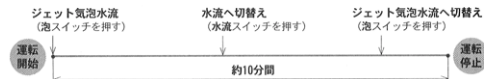
■その他

- お風呂沸かしと、循環アダプターの噴出口からの水流またはジェット気泡水流の同時使用が可能です。

△注意 ●循環アダプターの噴出口にノズルホースを取り付けての同時使用はさせていただきます。

■泡・水流運転について

- 使い始めはポンプ内にたまっていた水が出るため冷たいことがあります。
- 使い始めはすぐに湯（水）が出なかったり、循環アダプターの噴出口又はノズルホースの噴出口から空気（泡）が出る場合があります。
- 運転時、循環アダプターより通水音が聞こえることがあります。これは、大流量の湯（水）を噴出口から噴出させるために出る音です。異常ではありません。
- 水流およびジェット気泡水流の使用時間は、初めにスイッチを押して循環ポンプが動いてから約10分です。（使用中に水流の切替えを行っても、はじめにスイッチを押したときから10分経つと停止します。）



△注意 ●急性疾患、心臓疾患のある方、高血圧の方、妊婦の方、飲酒後の方は泡運転しないでください。
●浴槽の循環アダプター付近では湯（水）に潜らないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ノズルホース使用上の注意

- ノズルホース使用時は下記項目に十分注意してください。泡・水流運転時は噴出口から強い勢いで噴流が出るため、誤って使用するとけがの原因になります。
 - ①ノズルホースを使用して泡・水流運転をする場合、必ず噴出口をしっかり握り、浴槽（湯）の中で下に向けて使用してください。
 - ②ノズルホースの噴出口を顔に向けたり、近づけたりしないでください。
 - ③小さなお子様はノズルホースを使用しないでください。
 - ④安全のため、スイッチを押しても噴流が出るまで約3秒かかりますので、ノズルホース噴出口をのぞき込まないでください。
- ノズルホースの噴出口が“強”のままですと、泡スイッチを押しても気泡は出ません。
- ノズルホースを取り付けて使用する場合は、極端に曲げての使用は行わないでください。水流の勢いが弱くなったり、機器の故障の原因になります。
- ノズルホースの噴出口の強弱の切り替えは、止まるどころまで軽く回して調節してください。必要以上に強い力を加えて回すと故障の原因になります。
- ノズルホースを高温の湯（60℃以上）に入れないでください。ホースが変形するおそれがあります。
- ノズルホースの噴出口からの噴流を直接循環口へ向けて使用しないでください。
- ノズルホースの噴出口を“弱”で使用している場合、湯（水）から出すと大きな音が出ます。これは水流が空気（泡）を巻き込むために発生する音で異常ではありません。
- ノズルホースの噴出口を手、足、タオル等でふさがないでください。
- 小さなお子様がノズルホースを使っていたらしないように十分ご注意ください。
- ノズルホースを長期間使用しない場合は、ノズルホース噴出口等を水道水でよく洗い流してから保管してください。

9

■使用後の注意

- 使用後は、ノズルホースを循環アダプターの噴出口から外してください。
- ノズルホースを取付けてのお風呂沸かしはさせていただきます。

■凍結による破損予防

機器や配管が凍結すると、水流やジェット気泡水流ができなくなるばかりでなく、水漏れの原因となります。次のいずれかの方法により凍結による破損を予防してください。

〔通常の寒さのとき（外気温-15℃～0℃）〕

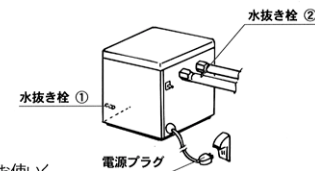
この機器は気温が下がると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターがついています。通常は機器の電源プラグがコンセントに差し込まれた状態にしてください。

〔異常寒波のとき（外気温-15℃以下）および長期間使用しないとき〕

- 水抜きを行います。
 - 1 運転を停止します。
 - 2 水抜き栓①②を外します。
 - 3 水が排出されたら水抜き栓①②を元に戻します。
- 電源プラグを抜きます。

〔再使用するとき〕

- 1 水抜き栓①②が閉じていることを確認します。
- 2 6ページの“初めてお使いになるときは”に従ってお使いください。必ず呼び水を行ってからお使いください。



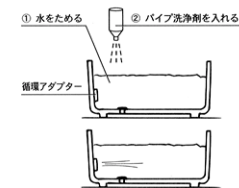
お願い ●水抜き後、初めてお使いになるときは、ポンプや配管内にたまった汚れが出ますので注意してください。

■使用中、ゴミが出るようになったとき

- 長く使っていると、機器やノズルホース内に湯アカがたまってきます。使用中、噴出口およびノズルホースからゴミが出るようになりましたら、次の要領で機器とノズルホースの洗浄を行ってください。

〔機器内の洗浄〕

- 1 循環アダプターががくれるくらいの水を浴槽にためます。
- 2 バイブ洗浄剤を入れます。
- 3 水流で10分ほど運転を行います。
- 4 一度排水して、再度水をためます。
- 5 再度、3の操作を行います。
- 6 浴槽の水を排水します。
- 7 循環アダプターについているフィルターを外して洗浄します。（12ページ参照）



〔ノズルホースの洗浄〕

きれいな水で洗います。

△注意 ●洗浄中、水が目や口に入らないように注意してください。

10

故障かな?と思ったら

こんなとき	調べるところ
浴室リモコンの 水流・泡ランプが点灯しない	<input type="checkbox"/> 電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか? <input type="checkbox"/> 停電していませんか? <input type="checkbox"/> 運転するとき、スイッチを1秒間押し続けていますか? <input type="checkbox"/> 漏電安全装置が働いていませんか? [リセットの方法] 電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。
運転はするが浴室リモコンの 水流・泡ランプが点灯しない	<input type="checkbox"/> 点検依頼をしてください。
浴室リモコンの 水流スイッチ、泡スイッチを 押しても作動しない	<input type="checkbox"/> 電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか? <input type="checkbox"/> 停電していませんか? <input type="checkbox"/> 呼び水をしましたか?6ページの“機器本体に呼び水をする”に従い呼び水を行ってください。
水流の出が極端に弱い	<input type="checkbox"/> 循環アダプターのフィルター部にゴミがたまっていますか? <input type="checkbox"/> ゴミがたまっていたり、汚れている場合は、12ページの“お手入れ”にしたがって掃除してください。

それでも
お直し
が
おき
し
つ
け
く
だ
さ
い。

点検とお手入れ

■点検 安全にお使いいただくために点検とお手入れを行ってください。

- 循環アダプターのフィルターが汚れていませんか?
- ノズルホースの噴出口は詰まったり汚れていませんか?
- 電源コード・プラグに傷、破損がありませんか? 感電や火災などの原因となります。
- ノズルホースに傷、破損がありませんか?
- 機器や配管から水漏れはありませんか?
- 機器の外観に異常はありませんか?
- 運転中に異常(異常音など)はありませんか?
- ノズルホースの強弱の切り替えは軽く回りますか?

■お手入れ

フロントカバーを外したり、リモコンなどを分解したりしないでください。
お手入れの際、指先には十分注意してください。



分解禁止

【機器本体、リモコン、ノズルホースのお手入れ】

汚れたらそのつどお手入れしてください。
やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよく絞ってから拭いてください。

△注意

- 科学ぞうきん、ベンジン、シンナーなどは拭かないでください。
塗装の色が変色したり、樹脂の部分が変形したりします。
- 使用しないときは、ノズルホースの汚れを防ぐため、ノズルホースを循環アダプターから外し、ホースフックにかけてください。



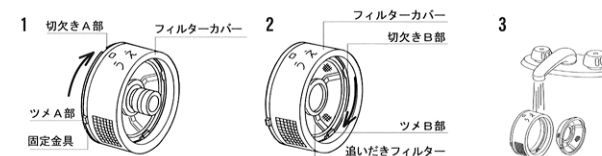
禁止

【循環アダプターのフィルターカバー、追いだきフィルターのお手入れ】

フィルターは湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。
フィルターの汚れがひどいと循環量が減り、噴流が弱くなります。

—手順 (138-7802型,138-7803型,138-7804型の場合)—

- 1 循環アダプターのフィルターカバーを外します。
・フィルターカバーを回して、ツメA部を固定金具の切欠きA部に合わせて手前に外します。
- 2 フィルターカバーより追いだきフィルターを外します。(循環アダプターの種類によっては追いだきフィルターがないものもあります)。
・追いだきフィルターを回して、切欠きB部をツメB部に合わせて手前に外します。
- 3 追いだきフィルター、フィルターカバーを水道水で掃除します。
- 4 掃除後、追いだきフィルター、フィルターカバーを元どおりに取り付けます。
※フィルターカバーの“うえ”の文字が上にくるように取付けてください。



(図は138-7802型,138-7803型,138-7804型を示します。)

△注意

- 循環アダプターのフィルターカバー、追いだきフィルターは必ず、取付けてご使用ください。
フィルターカバー、追いだきフィルターをつけないで運転するとポンプ等の故障の原因となります。

仕様

仕様

項目	内容	
品名	138-8888型	
型式名	TP-WM2	
外形寸法 (mm)	幅303×奥行224×高さ324	
本体質量 (kg)	13	
接材質	溶融亜鉛メッキ鋼板	
塗装	粉体焼付塗装	
電源	AC100V (50/60Hz)	
消費電力	無負荷時	5W
	使用時	390W
	凍結予防時	44W
電源コード	VCT (2心) 2m	
安全装置	連続運転防止装置 漏電安全装置 (漏電リレー) 誘導電保護装置 (サージアブソーバー) 凍結予防装置 (電気ヒーター)	
付属品	浴室リモコン・ノズルホース・ホースフック 取扱説明書・工事説明書・ご使用方法カード	

噴出能力

項目	内容		
規格	周波数 (Hz)	60	
ノズルホース 無	水流	噴出水量 (ℓ/min)	約37
	泡	噴出水量 (ℓ/min)	約30
		気泡量 (ℓ/min)	約32
ノズルホース 有	水流	噴出水量 (ℓ/min)	強 約26
			弱 約35
	泡	噴出水量 (ℓ/min)	強 —
			弱 約30
		気泡量 (ℓ/min)	強 —
			弱 約13

- ◇ 配管延長は最大6m5曲です。
- ◇ 本仕様は改良のため、お知らせせずに変更することがあります。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 11ページの“故障かな?と思ったら”の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 氏名・住所・電話番号・道順 (付近の目印等)
- (2) 品名:138-8888

(下のようなラベルを機器前面に貼付けておきます。)

(4) 133-8888
大阪ガス株式会社
20-033-99-03214

- (3) 現象 (運転ランプの点滅状態などできるだけ詳しく)
- (4) 訪問ご希望日

保証について

- この機器には保証書がついています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の最低保有期間は製造打切り後7年です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- 電源周波数が異なる地域へ転居される場合は、部品交換の必要があります。お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) 運転を停止します。
 - (2) 機器の水抜きを行います。
(水抜き方法は、10ページを参照してください)
 - (3) 電源プラグを抜きます。